

第9回：4. Mikä kuukausi nyt on?

Hauska tavata! Opin suomea. を使ったフィンランド語講座

1. 第9回目は22～25ページを扱います。スマートフォンではなく、大きな画面で見てください。なお、私の作成したYouTubeチャンネル内の動画「フィンランド語文法：入門⑨、⑫、⑬、⑭、初級⑦、中級⑳」も参考にしてください。
2. 動画内のノートは [<https://yoshidakingo.com/>] に掲載していますので、必要に応じて利用してください。
3. 吉田の発音は「不合格」レベル。参考にしないこと。

●名詞のタイプ

これまで属格と分格を勉強しました。属格は「~の」という意味で、分格は数詞と一緒に使いました。分格はまた「~を」という意味を表す重要な形です。

属格の語尾は -n、分格の語尾は -a/-ä、あるいは -ta/-tä でした。

kissa 「猫」 > 属格 kissa**n** 「猫の」 / 分格 kissa**a** 「猫を」

yö 「夜」 > 属格 yö**n** 「夜の」 / 分格 yö**tä** 「夜を」

ここでは重要な名詞のタイプについて学習します。

① -i > -e- (このように変化する語が多い)

suomi 「フィンランド語」 > suomen / suomea

nimi 「名前」 > nimen / nimeä

② -e > -ee- (少数の例外を除いてこのように変化)

huone 「部屋」 > huoneen / huonetta

-e で終わる語の語尾をつけるときには -ee- となるが、分格
だけは主格に -tta/-ttä をつける。

③ -nen > -se- (必ずこのように変化)

nainen 「女性」 > naisen / naista

lautanen 「皿」 > lautasen / lautasta

-nen で終わる語に語尾をつける場合には -se-。ただし、分格
語尾 -ta/-tä の前だけは -s-。結果的に -nen の分格は -sta/-stä
と覚えてもよい。

④ -si > -te- : -de- (このように変化する語が少なくない)

vesi 「水、雨」 > vete- : vede-

ここで出てくる -t- は kpt 交替する。

(名詞の kpt 交替については、次の回で扱います)

vesi > 属格 veden 「水の」

ただし、分格では -si が -t- に変化し、-ta/-tä をつける (分格は -si > -tta/-ttä と覚えてもよい)。

vesi > 分格 vet-tä 「水を」

● 複数主格

複数主格は「～たちは／～たちを」を意味する形。

語尾は -t。

nimi 「名前」 > nimet

huone 「部屋」 > huoneet

nainen 「女性」 > naiset

käsi 「手」 > kädet

●内格

内格は「～（の中）に／で」を意味する形。

語尾は -ssa/-ssä。

Suomi 「フィンランド」 > Suomessa

huone 「部屋」 > huoneessa

Minä asun Suomessa. 「私はフィンランドに住んでいる。」

月の名前は内格にして「～月に」

tammikuu 「1月」 > tammikuussa 「1月に」

●接格

接格は「～（の表面、上）に／で」を意味する形。

語尾は -lla/-llä。

tuoli 「椅子」 > tuolilla

lattia 「床」 > lattialla

Kissa on tuolilla. 「猫は椅子の上にいる」

季節の名前は接格にして「～に」

kevät 「春」 > keväällä 「春に」

●序数

yksi 「1」

kaksi

kolme

neljä

viisi

kuusi

seitsemän

kahdeksan

yhdeksän

kymmenen

ensimmäinen 「1番目の」

toinen

kolmas

neljäs

viides

kuudes

seitsemäs

kahdeksas

yhdeksäs

kymmenes

yksitoista

kaksitoista

kolmetoista

yhdeksätoista

sata

tuhat

yhdestoista

kahdestoista

kolmastoista

yhdeksästoista

sadas

tuhannes

●前置詞と後置詞

①前置詞

ennen ~ 「～の前に」

*前置詞と結びつく語は分格になることが多い。

ennen joulua 「クリスマスの前に」 (joulu 「クリスマス」)

②後置詞

~ jälkeen 「～の後に」

*後置詞と結びつく語は属格になることが多い。

joulun jälkeen 「クリスマスの後に」

後置詞の例

oven edessä 「ドアの前に／で」

oven takana 「ドアの向こうに／で」

lapsen vieressä 「子どものそばに／で」